



# 2成分で、雑草防除に新しい提案!!



ホタルイ



ノビエ



コウキヤガラ



コナギ



クログワイ



アゼナ



オモダカ

## ピラクロニル

NEW

ノビエを始め、広葉・カヤツリグサ科・SU抵抗性雑草にも幅広く、速効的に効く

## ベンゾビシクロン

長い残効を持ちホタルイ・コナギ・アゼナ等に加え、イボクサ・アシカキにも効果を示す

水稲用一発処理除草剤

# サンシャイン

協友 **サンシャイン** 1キロ粒剤

協友 **サンシャイン** フロアブル

**サンシャイン** ジャンボ

サンシャインは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

**特長**

- 2成分の新しい一発剤です。 ●幅広い効果、速効性のピラクロニル ●長期持続力のベンゾピシクロン
- ノビエを始め、一年生雑草から多年生雑草まで効果を示します。
- SU抵抗性雑草にも高い効果を示します。
- 特別栽培等にも適しています。

**適用雑草の範囲及び使用方法**

**協友サンシャイン 1キロ粒剤** ■有効成分(一般名)ピラクロニル:2.0% ベンゾピシクロン:2.0% ■人畜毒性:普通物 登録番号 第22119号

作業名	適用雑草名	使用時期	10a当り使用量	適用土壌	使用方法	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国) オモダカ(東北、関東・東山・東海) コウキヤガラ(関東・東山・東海、九州) シズイ(東北)	移植後3日～ ノビエ2葉期 但し、 移植後30日まで	1kg	砂壌土～ 埴土	灌水散布 本期のみ1回	2回以内	2回以内	全域の 普通期及び 早期栽培地帯

**サンシャイン ジャンボ** ■有効成分(一般名)ピラクロニル:6.6% ベンゾピシクロン:6.7% ■人畜毒性:普通物 登録番号 第22117号

作業名	適用雑草名	使用時期	10a当り使用量	適用土壌	使用方法	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北、九州) ヒルムシロ クログワイ(東北、関東・東山・東海) オモダカ(東北、関東・東山・東海、九州)	移植後3日～ ノビエ2葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (バック) 10個300g	砂壌土～ 埴土	水田に 小包装(バック) のまま投入する 本期のみ1回	2回以内	2回以内	全域の 普通期及び 早期栽培地帯

**協友サンシャイン フロアブル** ■有効成分(一般名)ピラクロニル:3.9% ベンゾピシクロン:3.9% ■人畜毒性:普通物 登録番号 第22254号

作業名	適用雑草名	使用時期	10a当り使用量	適用土壌	使用方法	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ クログワイ(東北、関東・東山・東海、近畿・中国・四国) オモダカ(東北、関東・東山・東海) コウキヤガラ(関東・東山・東海、九州) シズイ(東北)	移植後3日～ ノビエ2葉期 但し、 移植後30日まで	500ml	砂壌土～ 埴土	原液灌水散布 本期のみ1回	2回以内	2回以内	全域の 普通期及び 早期栽培地帯

**使用上の注意事項**

**3箇所に共通する注意事項**

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なため、ノビエの2葉期までに施用を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は発生段階によって効果に違いが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
- 後の稲刈りが遅くなるように、代かきを丁寧にしてください。未耕有機物を施用した場合は、雑に丁寧にしてください。
- 自然湧水により田面の一部が潤出するようになったら、水戻を止めて湛水の水位になるまで水を入れて水を溜してください。また、止水期間中の入水は雑草が行ってしまいます。
- 湛水時に多量の潤出が予想される場合は排水設備が低下することがあるので使用を避けてください。
- 稲穂は必ず熟期前に収穫してください。
- 下のよじり草等は雑草の発生する恐れがあるので使用を避けてください。
  - 1) 砂質土壌の水田及び湛水田(湛水深20cm以上)
  - 2) 軟弱な稲穂の水田
  - 3) 稲の穂が潤出している水田
  - 4) 稲の穂が潤出した水田
  - 5) 稲穂が水についた水田
- 稲葉が白化等しい現象が頻りに発生し、初期生育が滞り止ることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいって、残ったノビエなどの生育を阻害する恐れがあるので、これらの作物の生育前に稲穂田で使用する場合は、十分に注意してください。
- 数回田の水を他の作物に灌水しないください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、灌水、かけ直しはしないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合はやむを得ずには農薬の発生する恐れがあるので、詳しい説明書を受け取ってください。
- 本剤は、雑草の発生段階によって、効果に違いが出るので、詳しい説明書を受け取ってください。
- 水田乾燥機(兼用)に影響を及ぼすので、兼用では使用しないでください。
- 水田乾燥機(兼用)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養魚池等に用敵、流入しないよう注意して使用してください。
- 散水機は水田等に注意してください。
- また、空容器、空容器は水田乾燥機に影響を及ぼさないよう適切に処理してください。

**1キログラムの注意事項**

- マツバ(北海道は発生時期まで)、ミスガヤツリ(東北、北陸、近畿・中国・四国は発生時期まで)、ウリカワ(北海道、東北、北陸、近畿・中国・四国は発生時期まで)、ヘラオモダカ(東北は発生時期までは2葉期まで、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラは、発生時期まで、シズイは草丈30cmまで)、ヒルムシロは発生時期までは本剤の散布適期です。クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シズイは、発生時期が早く、強い発生のもので十分な効果を示さないため、有効な殺草剤と組み合わせ使用してください。
- お米に当たっては、水の出入りを止めて水深3～5cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は湛水の湛水状態を維持、田面を潤出させないようにし、散布後7日間は灌水、かけ直しはしないでください。
- お稲刈りに発生したミスガヤツリは、完全に防除してから使用してください。
- 移植水稲を移植した後にいっせいで移植する水田では使用しないでください。

- お米に当たっては、水の出入りを止めて水深3～5cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は湛水の湛水状態を維持、田面を潤出させないようにし、散布後7日間は灌水、かけ直しはしないでください。
- お稲刈りに発生したミスガヤツリは、完全に防除してから使用してください。
- 本剤は強い殺草効果があるので、蓄積した場合には十分に注意してください。稲刈りの手前まで受けてください。
- 散布後及び谷間の洗浄水は、河川等に流さないでください。

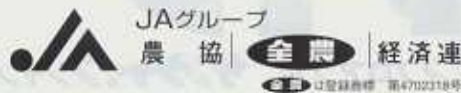
**ジャンボの注意事項**

- 必要量を購入し、できるだけ早く散布してください。
- マツバ(北海道、北陸は発生時期まで)、ミスガヤツリ(北陸、近畿・中国・四国は発生時期まで)、ウリカワ(北海道、東北、北陸、近畿・中国・四国は発生時期までは2葉期まで)、ヘラオモダカ、クログワイ、オモダカは、発生時期まで、ヒルムシロは発生時期までは本剤の散布適期です。クログワイ、オモダカは、発生時期が早く、強い発生のもので十分な効果を示さないため、有効な殺草剤と組み合わせ使用してください。
- お米に当たっては、水の出入りを止めて水深3～5cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は湛水の湛水状態を維持、田面を潤出させないようにし、散布後7日間は灌水、かけ直しはしないでください。
- 本剤は小包装(バック)のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に散布してください。
- 葉や芽が多量に発生している水田では、葉数が千分となり、効果の発現可能性があるため使用を避けてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性性のもので、ぬれた手で作業したり、筒筒で破損することの無いように注意してください。
- 本剤は水溶性フィルムで小包装されているため、通常の使用方法ではその誤用はありません。ただし、濡れた手で触らないでください。
- 本剤は水溶性フィルムが破損した場合は以下の点に注意してください。
  - 1) 漏れに対して殺草性があるので、漏れ入った場合には直ちに水直し、肥料等の手前まで受けてください。
  - 2) 皮膚に対して強い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに水直しでよく洗い落とすしてください。

**フロアブルの注意事項**

- マツバ(北海道は発生時期まで)、ミスガヤツリ(北陸、近畿・中国・四国は発生時期まで)、ウリカワ(北海道、東北、北陸、近畿・中国・四国は発生時期まで)、ヘラオモダカ(東北は発生時期までは2葉期まで)、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラは、発生時期まで、シズイは草丈30cmまで、ヒルムシロは発生時期までは本剤の散布適期です。クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シズイは、発生時期が早く、強い発生のもので十分な効果を示さないため、有効な殺草剤と組み合わせ使用してください。
- お米に当たっては、水の出入りを止めて水深3～5cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は湛水の湛水状態を維持、田面を潤出させないようにし、散布後7日間は灌水、かけ直しはしないでください。
- お稲刈りに発生したミスガヤツリは、完全に防除してから使用してください。
- 移植水稲を移植した後にいっせいで移植する水田では使用しないでください。

★使用前にはラベルをよく読んでください。 ★ラベルの記載以外には使用しないでください。 ★本剤は小袋の手の届く範囲には置かないでください。 ★空袋・空容器は雑草などに放置せず、適切に処理してください。



2009年9月作成 50,000東京